

## 岡山学院大学岡山短期大学における公的研究費の内部監査マニュアル

平成28年3月2日理事会制定  
令和4年3月2日理事会改定

公的研究費の適正な運営・管理を行うため、不正使用が発生するリスクを洗い出し、不正使用防止に向けて、重点的かつ機動的な監査を実施するための手順を以下のとおり定める。

### 1. 監査対象研究費

「岡山学院大学岡山短期大学における公的研究費補助金取扱いに関する規程」に定める研究費を対象とする。

### 2. 監査の時期

定期監査は年に1回、9月から1月までの間で実施する。

### 3. 定義

このマニュアルにおいて、次の各号の用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- 1 「一般監査」とは、監査を実施する年度において、本学に所属する研究者が研究代表者として交付を受けている研究課題数の概ね10%以上を対象とした通常の監査をいう。
- 2 「リスクアプローチ監査」とは、潜在的なリスクを洗い出し、将来の適正執行につながる事を目的として、不正使用が発生するリスク要因に着目した監査をいう。
- 3 「内部監査部門」とは公的研究費のモニタリング及び監査を行うために、最高管理責任者が設置する部門をいう。

### 4. 監査方法

#### (1) 一般監査

- ・ 直接経費の管理状況の確認
- ・ 設備等に係る事務等の確認（寄付受入、資産登録等）
- ・ 公的研究費の使用に関する書類の整理・保管状況の確認
- ・ 本学の諸規程に従った執行状況の確認
- ・ その他一般監査に係る必要な事項

#### (2) リスクアプローチ監査

- ・ 研究者等の旅費の一定期間分抽出による出張（目的、内容、交通手段、宿泊場所等）に関するヒアリング
- ・ 納品後の物品等（換金性の高い物品等）の現物確認
- ・ 研究計画に比して、予算執行が著しく遅れている研究者等へのヒアリング
- ・ 取引業者の帳簿との突合せにて、架空発注がないかの確認

### 5. 関係部署は、内部監査部門からの要請に基づき、監査のためのデータや帳簿類等を提示するものとする。

6. リスクアプローチ監査は、事前にデータ又は帳簿類等を調査し、別記様式のチェックシートに基づき、ヒアリング及び実査により実施する。
7. 専門的知識を有する者の活用  
専門的な知識を有する者（公認会計士や他の機関で監査業務の経験のある者等）を活用して内部監査の質の向上を図る。
8. 監事及び監査法人との連携  
監査責任者は、監査結果等について、監事、監査法人に報告し、意見を求めるなどして、有効かつ多角的な監査を実施する。
9. 監査結果の活用  
監査報告の取りまとめ結果については、コンプライアンス教育や啓発活動で周知するなどして、不正使用防止を図る。

【リスクアプローチ監査】チェックシート（出張旅費）

実施日時：令和 年 月 日

監査実施者：

ヒアリング対象者所属：

氏名：

質問事項	Yes	No
(1) 出張に係る事務手続きを行っていますか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(2) 出張の用務を具体的に説明してください。（※出張願いととの整合性を比較）		
(3) 日程・訪問先・宿泊先・面談者について説明してください（出張報告書との整合性を比較）		
(4) 他の用務と併せて出張しましたか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(5) (4)で YES と回答した場合、用務内容は何ですか 用務内容：		
(6) 同行者はいましたか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(7) (6)で Yes と回答した場合、同行者の所属、役職、氏名を教えてください  所属： 役職： 氏名：		
(8) 出張報告はしましたか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(9) 旅費の一部又は全額が、大学以外から支払われた事実がありますか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(10) (9)で Yes と回答した場合、旅費の一部または全額支給がある場合は、相手先を教えてください  相手先：		
(11) 旅費の増額又は減額がありましたか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(12) (11)で Yes と回答した場合、その理由をおしえてください  理由：		

【リスクアプローチ監査】チェックシート（物品）

実施日時：令和 年 月 日

監査実施者：

ヒアリング対象者所属：

氏名：

質問事項	YES	No
(1) 公的研究費で購入した換金性の高い物品（パソコン、タブレット、デジタルカメラ、ビデオカメラ、テレビ、録画機器、プリンター、金券類等）はありますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(2) (1)でYesと回答した場合、その品名を教えてください		
(3) 管理方法・管理場所について教えてください。		
(4) 所在不明の物品はありますか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(5) (4)でYESと回答した場合、その品名、不明時期等を教えてください  品名： 不明時期： 報告：		

【リスクアプローチ監査】チェックシート（役務）

実施日時：令和 年 月 日

監査実施者：

ヒアリング対象者所属：

氏名：

質問事項	YES	No
(1) 特殊な役務で発注したものは何ですか（例：データベース作成、プログラム開発、機器の保守や点検等）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(2) 発注先はどこですか		
(3) 業者選定の理由を教えてください  理由：		
(4) 仕様書・作業工程表はありますか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(5) (4)でNoと回答した場合、どのように仕様内容を指示しましたか		
(6) 契約書はありますか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>